

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	短期集中語学研修3（Short-term Intensive Language Training 3）		
ナンバリングコード	E21308	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 特別科目
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期 後期
必修・選択区分	選択		
	※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E049901	クラス名	-
担当教員名	高 文局		
履修上の注意、 履修条件	第二外国語（韓国語）を修得済みまたは履修中の学生が望ましい。 演習形式なのでしっかり予習を行うことが前提となります。		
教科書	なし		
参考文献及び指定図書			
関連科目	第二外国語（韓国語）		

○基本情報		
授業の目的	韓国・仁徳大学の短期集中語学研修により、グローバル人材の育成を目的としていますが、韓国での の宿舍生活及び現地での授業、現地での異文化体験を通じて多様性について学ぶことを目的とする。その能力は大学のディプロマポリシーの「課題解決において多角的かつ柔軟な思考力をもち、 新しい仕組みや分野の創造にも前向きに取り組みチャレンジする」という部分に関連している。	
授業の概要	この授業は、本学の「韓国・仁徳大学へ海外留学プログラム」と連携している。 海外留学プログラムについては、短期型(2週間)、語学研修や異文化体験を主に目的としている。 授業の進め方については、現地の授業ではグループワークやプレゼンテーションが主となることに 備え、海外生活全体においてスムーズにコミュニケーションがとれ、聞く力、考える力、伝える力、発 信する力を最大限に発揮できるように練習していく。留学の成果、体験者の感想などはホームペー ジにて公開する。	
授業の運営方法	(1) 授業の形式	「実験・実習形式」
	(2) 複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3) アクティブ・ラーニング	「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリー II : 地域での体験交流活動を教育内容に含む科目	
実務経験のある教員に よる授業科目	該当なし	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試 験・中間確	提出物 (レポート・ 作品等)	無形成果 (発表・そ の他)
【関心・意欲・態度】	異文化体験に興味・関心をもち、積極的に語学研修の活動に取り組んでいる。		10点	
【知識・理解】	リスニング・リーディング活動において、聞いたり読んだりして、話し手や書き手の意向などを理解できる。		20点	
【技能・表現・ コミュニケーション】	スピーキング・ライティング活動において、書いたり話したりして、自分の考えなどを表現できる。		20点	20点
【思考・判断・創造】	言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。			30点
○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)				
○評価方法 観点1 レポートの提出 観点2 仁徳大学の成績、パフォーマンステスト 観点3 仁徳大学の成績、活動の観察 ○フィードバック 活動の直後に行う。				

○その他
【海外留学プログラム】について ・詳しくは、国際交流室にご相談ください。

2025年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	短期集中語学研修3 (Short-term Intensive Language Training)	授業コード	E049901
	担当教員	高 文局		
学修内容				
1. オリエンテーション				
○学習の進め方				
○評価の仕方				
○事前のパフォーマンス評価				
予習	シラバスを持参してください。			約2時間
復習	復習プリント			約2時間
2. 事前指導				
語学研修の目的を明確にしておくとともに、その課題を設定します。				
○目標設定: 個人的な目標や計画を設定します。				
○課題分析: 設定した目標に達するための障害や課題を予測し、解決するための計画を立てます。				
予習	渡航中の安全危機管理について調べる。			約2時間
復習	渡航の目的を明確にして個人的な目標と計画を設定する。			約2時間
3. 事前指導				
○留学の心構え				
○ワンポイントアドバイス				
○渡航中の安全危機管理について				
予習	異文化理解のための資料を調べる。			約2時間
復習	異文化環境における安全危機管理の重要性について認識する。			約2時間
4. 事前指導 韓国の基本情報				
○スピーキング(会話) 初対面の人と話す時の表現				
○スピーキング(発表) 韓国留学に行きたいと思った理由について				
○グループワーク 韓国のグローバルカルチャーについて				
○文化理解				
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集			約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書			約2時間
5. 事前指導 出国から入国まで				
○スピーキング(会話) 国際空港や乗り継ぎ、入国審査				
○スピーキング(発表) 留学の目標について				
○グループワーク 仁徳大学について				
○文化理解				
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集			約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書			約2時間
6. 事前指導 初日の過ごし方				
○スピーキング(会話) 宿舎のルールについて				
○スピーキング(発表) 出身地、ホームタウンについて				
○グループワーク 紹介したい日本文化について				
○文化理解 持ち物、文化交流に役立つものについて				
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集			約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書			約2時間
7. 事前指導 スモールトークの仕方				
○スピーキング(会話) 会話を弾ませる質問や相づちの表現				
○スピーキング(発表) 趣味・得意なことについて				
○グループワーク 韓国語の話しやすい話題について				
○文化理解 避けたい話題(政治、宗教など)について				
予習	発表の原稿作成、グループワークのため情報収集			約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書			約2時間
8. 事前指導 日常生活の送り方				
○スピーキング(会話) お手伝いの申し出など気遣いの表現				
○スピーキング(発表) 自分の一日のルーティーンについて				
○グループワーク 礼儀とマナーについて				
○文化理解 許可を得る、あやまることについて				
予習	渡航先の公共交通機関の使い方について調べる。			約2時間
復習	渡航先の礼儀とマナーについて理解する。			約2時間

○授業計画	科目名 担当教員	短期集中語学研修3 (Short-term Intensive Language Training)	授業コード E049901
学修内容			
9. 事前指導 公共交通機関の使い方 ○スピーキング(会話) 交通機関を利用するときの表現 ○スピーキング(発表) 韓国で訪れたい場所について ○グループワーク 留学先の観光スポットについて ○文化理解 治安、安全、緊急時について			
予習	観光や外食など、自由時間に必要な表現について調べる。		約2時間
復習	渡航先の公共交通機関の使い方について理解する。		約2時間
10. 事前指導 自由時間の楽しみ方 ○スピーキング(会話) 観光や外食など、自由時間に必要な表現 ○スピーキング(発表) 体験したいことについて ○グループワーク グルメ人気ランキングについて ○文化理解 食事のマナーについて			
予習	学校生活で使う表現について調べる。		約2時間
復習	体験したいことについてまとめる。		約2時間
11. 事前指導 学校生活の在り方 ○スピーキング(会話) 学校生活で使う表現 ○スピーキング(発表) NBUや専門について ○グループワーク 研修体験者からアドバイス ○文化理解 上手な断り方について			
予習	授業中で使う表現について調べる。		約2時間
復習	学校生活で使う表現を理解する。		約2時間
12. 事前指導 グループディスカッションやディベート ○スピーキング(会話) 授業中で使う表現 ○スピーキング(発表) 自分の研究について ○グループワーク ディベートをしてみよう ○文化理解 賛成・反対について			
予習	感謝の気持ちを伝える表現について調べる。		約2時間
復習	授業中で使う表現について理解する。		約2時間
13. 事前指導 最終日とお別れ ○スピーキング(会話) 感謝の気持ちを伝える表現 ○スピーキング(発表) 留学を通して学びたいことについて ○グループワーク 学習活動のまとめ、振り返り ○文化理解 お別れ、お土産、お別れ後の付き合いについて			
予習	発表の原稿作成、グループワークのため自分の取り組みを振り返る。		約2時間
復習	会話文の音読、発表原稿の清書		約2時間
14. 事後のパフォーマンス準備 ○A4用紙1枚にて研修結果をまとめます。 構造化と焦点: プレゼンテーションを明確な構造で組み立て、主題に焦点を当て、要点を強調してください。 具体例と感情: 研修を具体的なエピソードや感情と結びつけ、聞く人の共感を引き出すようにしてください。ストーリーテリングが説得力を高めます。 質疑応答の準備: 質問に備え、自分の体験に対する深い理解を示し、自信を持って回答する準備を行ってください。			
予習	報告会の準備を行う。		約2時間
復習	研修結果をまとめる。		約2時間
15. 報告会 ○短期集中語学研修についてディスカッション ○事後のパフォーマンス評価 ○アンケート調査			
予習	短期集中語学研修の成果と課題をまとめる。		約2時間
復習	報告レポートの作成、提出		約2時間
16.			
予習			
復習			